

スクールソーシャルワーク実習

専門教育科目 / 2 単位 / J 授業

担当教員 川崎 順子、日田 剛

■使用テキスト

◆参考テキスト

講義概要・一般目標

スクールソーシャルワーク実習の受入れ機関は延岡市教育委員会及びスクールソーシャルワーカーの委託業務を行っている独立型社会福祉士事務所となり（DP3）、小中学校及び高等学校、適応指導教室や不登校支援を行う機関にて実習担当者から実際の支援の在り方を学ぶ（DP7）。

到達目標

- 1) 学校教育現場の実際を知り、組織の運営状況を理解する
- 2) スクールソーシャルワーカーの実践活動を通してスクールソーシャルワーカーとして求められる資質、技術、倫理を体得する
- 3) 教育現場における課題を見つけ、教員や教育委員会、関係機関との連携の在り方が考えられる
- 4) 実習担当者から指導を受けながらスクールソーシャルワーカーが対応する事例について理解できる
- 5) スクールソーシャルワーカーとしての実践力を修得する

評価方法

実習評価表により評価。